



第113号

発行所 三輪公民館
TEL 234-4430
発行者 清澤 清
印刷所 富士印刷(株)

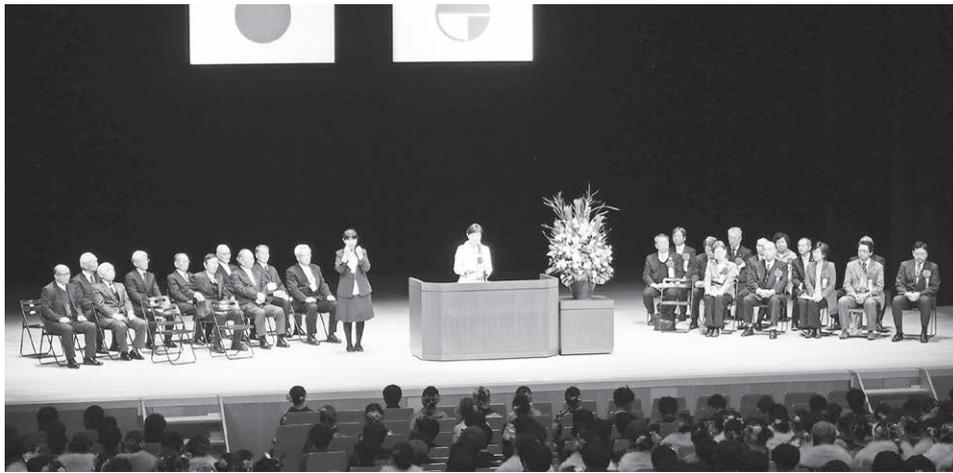
三輪地区
世帯数と人口
(2月1日現在)

世帯数 7,888 戸
総人口 15,812 人
男 7,336 人
女 8,476 人

令和4年度
7館合同成人式

令和5年1月8日(日)、長野市芸術館メインホールにおいて、長野市9地区成人式実行委員会主催の成人式が盛大かつ厳粛に挙行され、将来の長野市を担う20歳の若者の節目を祝福しました。

式典には、市内9地区(第三、第五、芹田、古牧、三輪、浅川、若槻、小田切)から、計663名(三輪地区は67名)の新成人(20歳)が出席。式典では、五明実行委員長(中部公民館長)の式辞に続き、新成人代表2名から「誓いのことば」があり、荻原健司市長のビデオメッセージ、寺沢さゆり市議会議長からのご祝辞をいただきました。当日は、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じて開催、会場では振り袖やスーツ姿の若者たちが晴れやかな表情で式典に臨まれていました。式典終了後は、多くの新成人が市役所西側広場



周辺で久しぶりの友人との再会や記念撮影を楽しんでいました。

感謝



村松 弥々花
(横山)

無事、成人式を迎えられたことを大変嬉しく思います。

そして、今日まで大切に育ててくれた両親、見守ってくれた祖父母に感謝しています。

私は3歳から11年間バレエを習っており、多い時には週5でレッスンに通っていました。レッスンは毎回送り迎えをしてくれて、発表会やコンクールがあるたびに応援してくれた両親と祖父母には感謝してもきれません。私がわがままなせいで、何度も怒られて喧嘩をしてきましたが、今まで育ててくれた分、親孝行をしていきたいと思います。

また、3人の友人にも感謝の意を述べたいです。私と友人たちは中学から私立に通い、中学、高校6年間同じクラスで学生時代を過ごしました。今となつてはお互い県外で離れています。6年間一緒に学校生活を送った友人たちとは今でも仲良くしており、楽しい学校生活を送れたのは皆のおかげです。今回、その友人たちと一緒に成人を迎えることができ嬉しく思います。

最後になりますが、コロナ禍においても成人式を開催してくださり、ありがとうございました。

コロナ禍に成人となること



高島 亮平
(返目)

成人式を無事に終え、大人への第一歩を踏み出すことができ、大変嬉しく思っています。

私は現在群馬県の大学に通わせてもらい、もう少しで大学3年生になります。私の年からリモート授業が減り、2年生からはほとんどの授業が対面となりました。また部活なども思うように活動できており、非常に充実した大学生活を送ることができています。しかし、もし私がもう1年早く入学し、コロナ禍で大学生活を送っていたら、今のような楽しい生活を送れていなかったと思います。なぜなら人との繋がり、支え合いがなくなってしまうからです。コロナの蔓延により、緊急事態宣言が出され一人で生活することを余儀なくされた人はこのように感じるのではないのでしょうか。コロナ以前は家族、友人の支えを当たり前のものでして受け取っていました。しかし、コロナ禍を経てこのようなことを考えるようになり、人からの支えのおかげで生活できていると実感することができました。コロナ禍にはとても苦しめられ、厳しい時期ではありましたが、これらを実感できたいい時期だったと今では思っています。これから周囲からの支えに対する感謝を忘れずに、今度は私が家族、友人などの周囲の人を支えられる存在になっていきたいです。

地域公民館だより

東木公民館 コロナ禍の中でも 元気に！

育成会会長 福島 美和

相ノ木東町育成会は、新しい役員を迎え早や一年が経とうとしておりますが、この間、地域の皆さま方のご理解とご協力により無事、育成会活動を行うことができましたことに感謝しております。

今年度も昨年度と同様にコロナ禍の中、どのような工夫をしたら子どもたちの笑顔が見られるようになるか、役員一同で何度も話し合いの場を持ちました。

こうした中、コロナの波は一向に収まることなく、残念ながら今年度もお神輿やスポーツイベントなど中止とせざるを得なくなつた行事もありました。しかし、地域の大切な行事が行われず、携わる人たちが代わることで行事のやり方が分からなくなるといったことが

あつてはいけないという役員みんなの思いから、いくつかの行事は感染対策をとりながら行うこととしてきました。

8月末の「地藏盆」では、円通寺のご住職に子どもたちの成長をご祈禱いただいたお菓子を各家庭に届けることができました。また、「資源回収」も子どもたちはお手伝いをするのが叶いませんでしたが、皆さんのご協力により多くの資源が集まり行うことができました。公民館主催による「作品展」では、例年夏に行っている陶芸教室がコロナの影響で中止する中ではありましたが、子どもたちに心のこもった作品を各自、自主的に製作してもらいました。その結果、多くの子どもたちが参加しかわいらしいたくさん作品が出品され、私たちも逆に元気をもらいました。

年末には楽しみにしていた「餅つき大会」は、食品を扱うことを理由に開催をあきらめました。今年に入り行った「どんど焼き」では、地域の皆さんにご理解いただき「子どもたちの願い」「地域の願い」を込め無事行うことができました。新型コロナウイルスの影響は育成会活動にも大きな影響を及ぼしており、私たちの育成会だけではないと思いますが、子どもたちの成長を考えると、また、地域の行事を残していくために



町内作品展

も何らかの形で役員が協力して進めることが大切だと痛感しました。コロナ禍が収束することを願うばかりです。この一年間、本当にありがとうございました。ごさいました。



どんど焼き

上宇木公民館 上宇木公民館活動 について

副館長 滝澤 正子

コロナウイルス感染症の広がりは未だ終息の兆しさえ見えず、健康・経済をはじめとするあらゆる生活に大きな影響を与えています。そんな中であっても、上宇木公民館では11月13日(日)3年ぶりに文芸発表会を開催し、ハンドベルの「ベルリンガーズ」の皆様による、懐かしい名曲やクリスマスソングの演奏に、時折手拍子や振付けをしながら参加者全員が楽しむことができました。

その後出演の「歌謡教室かみうき」では、練習の成果を発揮されたメンバーの歌声に合わせ口ずさみながら、短時間の開催対応ではありましたが、公民館活動の再開に安堵しました。



文芸祭発表会

12月18日(日)は、年末恒例の「しめ縄作り講習会」毎年快くお引き受けくださる講師の方を中心に、子どもたち・地域住民の皆様が集い、「ものづくり」の素晴らしさを体験する貴重な時間でした。

コロナ禍、変わりゆく生活の中で、人と人との繋がりがや人の温かさ、「絆」の大切さを痛切に感じながら、今後とも地域の皆様と連携し、変わらぬ安心・安全な地域づくりを進めていきたいと思っております。



しめ縄づくり講演会

下宇木公民館 下宇木の 史跡を訪ねて

小林 一三

○弥平太筆塚
三輪小学校は明治6年大悲山圓通寺に三輪洗心学校として開校してから今年で150周年を迎えま

す。当時、開校にあたり特に尽力されたのは、宇木村の金子弥平太氏、上松村の山上民右衛門氏父子、三輪村の西沢喜右衛門氏、相木貫道氏などです。校章の3つの輪は当時の3村(宇木・上松・三輪)を表しています。弥平太氏は明治維新前後、宇木真行寺境内の教室で寺子屋の塾主をされており、56名(うち女性8名)が学んでいたそうです。筆塚は塾生が弥平太氏を顕彰して建立されたものです。

宇達(宇達)神社通りに鎮座する筆塚は今日も多くの子童を見守っています。



弥平太筆塚

○龍眠窟如松寿碑

弥平太筆塚と並んで、二世龍眠窟如松寿碑があります。華道の指導に長年尽力された池田作太郎(如松)氏の顕彰碑で、碑文は陸軍大将福島安正氏の揮毫です。また、宇達(宇達)神社拜殿内にある大獅子の頭は如松氏が製作されたものです。如松氏の師である一世寺島久右衛門氏は観世流謡曲『素桜』(神代桜)の原作者でもあります。また、神社の鳥居脇の道祖神と庚申塚はかつて、この場所に並列していました。

達)神社の参道であり、また中道・宇木・浅川を結ぶ古道です。道路両側はかつて桜並木が続き、浅川が流れていて、まさに謡曲『素桜』の原風景が広がっていました。



龍眠窟如松寿碑

俳句「きさらぎ大会」

サークル紹介

平成6年、初心者のみ32名で発足した俳句会で、30年近い歳月の内に鬼籍に入られた方もあり、現在は昨年入会した初心者も含め21名で毎月第3土曜日の午後、持ち寄り七句と席題一句(計八句)の互選句会を行っています。私たちは「ホトトギス」虚子門、日本伝統俳句協会に所属しています。

鈴木しどみ先生の理念でもある言霊を大切に、楽しい波動が生まれるような、自由で個性のある句座を目指しています。

作品の成果として毎年、年間句集「きさらぎ」を発行し、一人二十句の代表作品を残しています。年間行事としては「信濃虚子忌俳句大会」

「姨捨観月句会」その他協会の行事を行っています。

近年若い人たちにも俳句に対する人気が高まってきております。俳句を友として生活する楽しさを会員全員が感じています。四季の移ろいや、今まで立ち止まって眺めたことのなかった景色、植物、空や風、あらゆるものに感動を覚え、生きていく喜びを感じます。

句会には上下も男女も老若もありません。句座は一つの輪です。いつでも誰でも自由にお入りください。そして自分らしい自由な個性の俳句を楽しんでください。みんな素敵な仲間です。入会をお待ちしています。

文・勝山 學



俳句を友として生活を楽しんでいます



【こども読書月間】(11月)中、ブックツリーにおすすめの本をご紹介します。

図書室だより

ご紹介いただいたおすすめ本

著書名 (児童書・絵本)	紹介者 (敬称略・順不同)
★アンパンマンとにじおぼけ	やなせ たかし
★うんちしたのはだれよ!	ヴェルナー・ホルツヴァルト
★おしっこちょっぴりもれたろう	ヨシタケ シンスケ
★かばんうりのガラゴ	島田 ゆか
★さくらもちのさくらごさん	岡田 よしたか
★ぜったいにおしちゃダメ?	ビル・コッター
★ちいさなうさこちゃん	ディック・ブルーナ
★ぶーちゃんとおにいちゃん	島田 ゆか
★ポルカちゃんともほうのほうき	たむら しげる
★10ぴきのかえるはじめてのキャンプ	間所 ひさこ

その他にもたくさんのお本をご紹介します。★印は三輪公民館図書室にありますのでご利用ください。

受講生募集
生き生き 出会い ふれあい 学びの場
令和5年度 成人学校・一般講座募集一覧

成人学校 申込受付開始：令和5年4月4日(火) 会場：三輪公民館 3階大ホール 受講料：1学期 8,000円(受付時支払)
 ●一次募集(初めての方) 午前10時～ ●二次募集(継続の方) 午前11時～
 ※先着順で定員になり次第締め切ります。電話での受け付けはしません。※講座によりテキスト代、教材費を実費負担

●○● 令和5年度 ●○●

曜日	時間	講座名	定員	講師名(敬称略)	受講期間
月曜日	13:30~15:30	ゆっくりゆったり 健康太極拳	16名	吉田ますみ	4/17~3/4 3学期制(36回)
水曜日	10:00~12:00	書道	16名	新井 清玉	4/19~3/6 3学期制(36回)
木曜日	10:00~12:00	絵画を楽しむ	16名	山岸 恵子	4/20~2/29 3学期制(36回)
	13:30~15:30	目指せ美文字! ボールペン字	16名	久保 卓泉	4/13~3/14 2学期制(24回)

一般講座 申込受付開始：令和5年4月18日(火)
 会場：三輪公民館 3階大ホール
 ①~③の講座：初めての方 午前9時～
 “ : R4年度受講の方 午前11時～
 ④の講座：午前9時～
 ⑤~⑦講座の申込は、7月以降になります。

④俳句を作ってみませんか! 全4回
 5月~7月 月曜日 午前10時~11時30分
 講師：長野市俳句連盟会長 丸山匡先生 定員16名
 ●俳句の基礎から学びます。俳句を通して季節の風景や日頃触れたことから新しい世界を見つけてみませんか。

①三輪教養大學 全10回
 5月~翌年3月 金曜日 午前10時~11時30分(無料)
 各分野の講師によるお話や音楽などが満載です。定員15名
 ●社会情勢にあわせた多彩な内容を、4年間楽しく学びます
 ●1年生のみを募集します。

⑤歴史講座 全2回
 8月・9月 水曜日 午前10時~11時30分
 講師：長野市ガイド協会 馬場俊行先生
 ●長野市の表参道界隈の歴史や文化を学びます。

②茶道教室 全10回
 5月~7月 火曜日 午後1時30分~3時30分
 講師：志村宗弘先生(裏千家)
 材料費：2,500円 定員15名
 ●一期一会のおもてなしの心を学びます。

⑥色鉛筆 大人の塗り絵 全5回
 10月~11月 水曜日 午後1時30分~3時
 講師：後藤庄子先生 材料費：実費負担
 ●心を癒し、脳の活性化が期待される「大人の塗り絵」。きれいに塗るコツなどを学びます。

③子育てセミナー 全11回
 5月~翌年2月 火曜日 午前10時~11時45分
 講師：徳武知恵先生、塚田雅子先生 定員15組
 材料費：1,800円※未就園児対象(生後10ヶ月以上)
 ●親子で楽しく学び、育ち、ふれあいを深める場です。

⑦健康講座 全4回
 11月~2月 金曜日 午前10時~11時30分
 講師：林部美代子先生
 ●自分の身体をみつめなおし、楽しく健康な身体づくりを学びます。



キッズ・ふれあい体験活動 年5回
 6月~翌年2月 土曜日・夏休み
 午前10時~12時
 各分野の講師
 材料費：実費負担
 ●普段体験できない活動を通し、生活の知恵や人間関係を学びます。
 ・三輪地区住民自治協議会・教育文化部会と共催
 ・三輪地区在住の小学生を対象
 ・申込受付は、各回でチラシを作成し、ご案内します。